

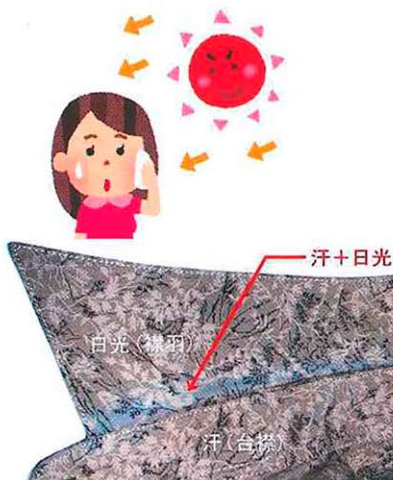


汗と紫外線の複合作用で 退色が進みます

今年は猛暑で、汗をいっぱいかきました。特に、綿やレーヨンなどのような水分を吸収しやすい生地には、目には見えなくても夏の日の汗が相当に染み込んでいます。これに強い紫外線が当たると…。

◎汗と紫外線の複合作用によって染料が変質

シャツで、最も汗を吸収するのは首に直接当たる台襟の部分ですが、この部分には退色は見られず、また外側の襟羽の部分にも退色はないのに、台襟と外襟の境目の外側部分だけが退色することがあります。これは、染料の種類によって汗には強いけれど、外側に染み出した汗に紫外線が加わると分解して変色してしまうものがあるからです。



◎汗に含まれるアミノ酸などが紫外線で酸化促進されるから

汗には、塩分やアミノ酸類、皮脂、乳酸などの老廃物が含まれています。これらの成分が紫外線の影響によって染料の酸化を促進するためだと考えられています。